

基本構想での位置付け		導入機能や規模（案）				
コンセプト	導入すべき機能	導入機能	施設・設備	規模感	コンテンツ等	施設・設備のイメージ
創造・発信	個性ある文化を創造し、発信することで、本県の「文化力」をより一層磨き高め、国内外に向けて「文化力」の高さを発信する拠点機能	“ふじのくに”の「文化力」を発信する機能	多目的情報発信スペース（映像等により本県の魅力を発信）	1,000㎡程度	<ul style="list-style-type: none"> ○世界遺産富士山をはじめ、韮山反射炉、南アルプスエコパーク、伊豆半島ジオパークなど本県の世界水準の魅力を発信 ○県立美術館やふじのくに地球環境史ミュージアム等の魅力を発信 ○本県の民俗芸能や建造物等の文化財の魅力を映像により発信 ○本県観光の魅力発信 	
	日本一を誇る恵み（食文化、農業、林業、水産業）の豊かさ、世界水準の文化や自然の美しさを実感できる機能	「食・茶・花の都」の創造・発信機能	食の都	—	<p>【民間による提案を期待】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊富な本県の食材を楽しむ場の提供 ・多彩で高品質な県産食材を活かした食の都仕事人等の料理を楽しめるレストラン ・B級グルメなど、地域ならではの庶民的な料理を、楽しく味わえる食堂 ・食材の王国を代表する厳選された県内農林水産物の販売施設 	
			茶の都	—	<p>【民間による提案を期待】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お茶を楽しみ、満喫することができる場の提供 ・本県の銘柄茶とお菓子を楽しみながら、楽しい時間を過ごすことができる「緑茶カフェ」 ・お茶の淹れ方等を体験することができる場 	
			花の都	内外の空間等を演出	○施設の内外を本県の多彩な花で飾るなど、花と緑があふれる「ふじのくに『花の都』しずおか」の発信	
学ぶ・人づくり	次代の静岡を担う学生をはじめとした若者が集い、郷土愛を持って、地域に根差した活動や、静岡ならではの学びができる機能	大学コンソーシアムの拠点機能	大学コンソーシアムの拠点	—	【活用案（委員提案）】	
	世代を超えて集い、生涯を通して、学び、楽しみ、自らを高めることができる機能	図書室機能	閲覧室、会議室・講義室、学習室	—	<ul style="list-style-type: none"> ○静岡県の「文化力」の高さに関する書籍を中心に生涯学習のニーズに応える図書室機能 ・学生をはじめ一般利用者の図書閲覧 ・静岡に関する紀行文など、地域に関する書籍の閲覧 ・利用者が学習するためのスペース等 	
			歴史文化情報センター	350㎡程度	○静岡県史編纂事業に伴い収集した歴史的資料を保存、整理、公開	
			歴史の観点から静岡を学ぶ機能	歴史資産を展示する機能	古代東海道を活用した広場	覆屋又は建物 400㎡程度

基本構想での位置付け		導入機能や規模（案）				
コンセプト	導入すべき機能	導入機能	施設・設備	規模感	コンテンツ等	施設・設備のイメージ
出会い・交わる	東静岡から日本平、三保松原に広がる地域の玄関口にふさわしい交流の核となる機能	迎賓機能	特別応接室、特別会議室	300㎡程度	○外国からの賓客等を迎え、富士山を眺めながら会談や会食する場を提供	 特別応接室（イメージ）
		【民間による提案を期待する施設・設備】 ・宿泊施設、展望ルーム、レストラン・バー、カフェテリア				
	留学生支援により海外との多彩な出会い・交流を生み出すとともに、産業面からも海外とのつながりを深める機能	留学生や県外学生の支援機能	留学生等短期滞在施設	—	【活用例（委員提案）】	 留学生等短期滞在施設（居室イメージ）
海外ビジネスパーソンの招致や国際交流を促進する機能		外資系企業向けレンタルオフィス ビジネスインターン向け宿泊施設	200㎡程度	○外資系企業誘致のためのレンタルオフィス整備（企業進出検討時や初期段階の仮オフィス） ○県内企業で行う海外ビジネスインターン向けの宿泊所	 レンタルオフィス（イメージ）	
その他	【その他、民間による提案を期待する施設・設備】 ・本県ならではの文化・学びに根差した民間の業務・研究オフィス ・県内のクリエイターやデザイナーの活動の場となるアトリエやスタジオ ・県民の生涯学習や、若者の出会い等に資する多目的ホール等					
	共用機能	共用施設、サービス施設、管理施設、設備室	—	※施設全体面積の15%～40%程度 出典：「コンパ外建築設計資料集成（建築学会編）」 貸事務所ビルの有効率から算出		
	駐車機能	駐車場	—	○既存のグランシップ駐車場（24,300㎡）及び「文化力の拠点」で新たに必要となる駐車台数分		

※当資料は、第2回専門家会議での審議を深めるため取りまとめたものであり、具体的に導入する機能や規模等については、今後の議論を踏まえ、精査を進める。
 ・導入機能については、基本構想の例示を踏まえたイメージを示した。
 ・規模感については、類似施設等から参考値を算出した。